

10: ⑦のボリュームを引出し(PULL/CAL)、②のメーターをフルスケール(CAL点)にセットします。

11: ⑦を押し込むと(PUSH/SWR)SWR表示です。1.5以下になっていればOKです。

以上でチューナーによる調整は終了です。運用するバンドを変えた場合や、同じバンド内でも周波数を移動してSWRが高くなった時などは、上記の操作でチューニングをとりなおしてください。

⑥のチューナースイッチをTHRU側にすると、本機はチューナーを切り離し、SWRメーター部のみが動作します。アンテナの実際のSWRを測定したい場合にはそのようにして御使用ください。

他バンドのアンテナを流用したいというとき等に、チューナーで調整してもSWRが1.5以下に下げられない場合が生じることがあります。そのような時には、チューナーのバンドスイッチを運用したいバンドの前後に切り換えるとうまく調整できることがあります。

【使用上の注意事項】

本機を使用するときには次の事項に注意してください。

- ・最大定格入力(1kW)を越える送信電力は絶対に加えないでください。
- ・チューナーで調整するときには、はじめは小さいパワーで調整をとりながら徐々にパワーを上げて行くようにしてください。十分に調整できていないままに大きな電力を加えると、SWRメーターやチューナー部を焼損する危険性があります。
- ・送信状態のままにチューナーやアンテナ、バンドなどの各スイッチを切り替えないでください。
- ・高感度なメーターを使用していますので、強い衝撃などを与えないようにしてください。
- ・上蓋横、背面パネルにある通風口をふさがないようにください。

■本機はアマチュア無線技士等の無線従事者が、その資格により責任を持って使用する機器です。また改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

取扱説明書

アンテナチューナー

NT-303

保証書

型名	Model. NT-303
販売年月日	年 月 日
お名前	様
ご住所	
	〒 番

販売店名印

※販売年月日・販売店印なき物は無効!!